

学 年

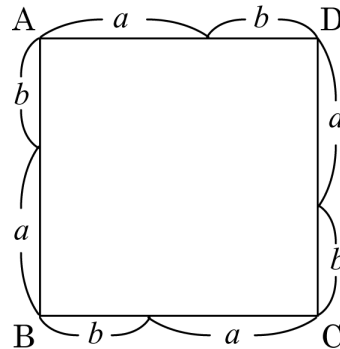
3年

【三平方の定理】 ①三平方の定理を見いだす

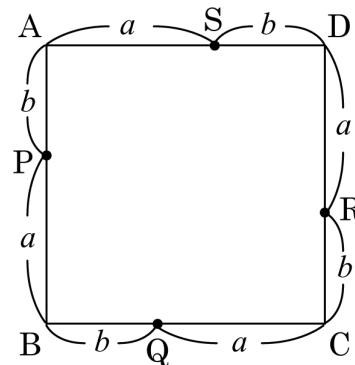
年 組 氏名 _____

1 三平方の定理の証明には、いくつかの方法があります。そのうちの一つの方法について、(1)～(7)の順に解説しています。□の中に適切な言葉や式をかきなさい。

(1) 1辺の長さが $a+b$ の正方形 ABCD をつくる。



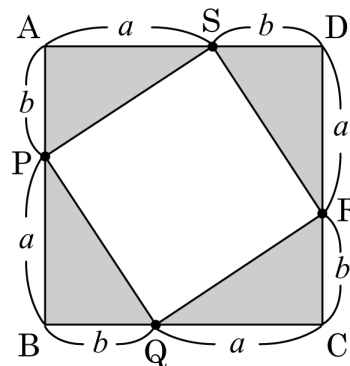
(2) 辺 AB, BC, CD, DA の上に、次の図のように、点 P, Q, R, S をとる。



(3) すると、正方形 ABCD の中に 4 つの直角三角形ができる。この 4 つの直角三角形は、

- ・ 2 辺の長さがそれぞれ a, b であり、
- ・ それら 2 辺の間の角が直角なので、
- 2 辺とその間の角がそれぞれ等しいので

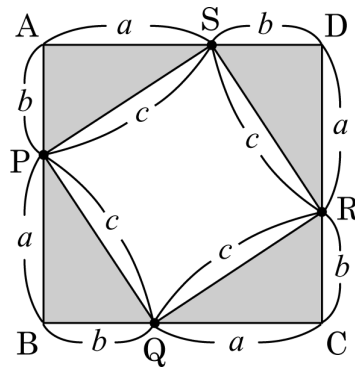
□ ① である。



答え ① _____

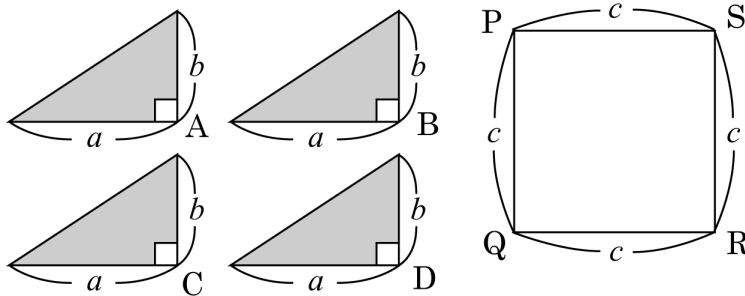
すると、正方形 ABCD の中にできた四角形 PQRS は、4 つの直角三角形の □ ① から、4 辺が等しいので正方形になる。

(4) 正方形PQRSの1辺の長さを c とすると、正方形PQRSの面積は となる。



答え

(5) 正方形ABCDは、下のように、4つの直角三角形と正方形PQRSからなっている。
したがって、正方形ABCDの面積は、4つの直角三角形の面積と正方形PQRSの面積を合わせたものである。



(6) 正方形ABCDの面積は、1辺 の2乗、つまり である。

また、直角三角形の一つの面積は、底辺×高さ× $\frac{1}{2}$ から、 となる。

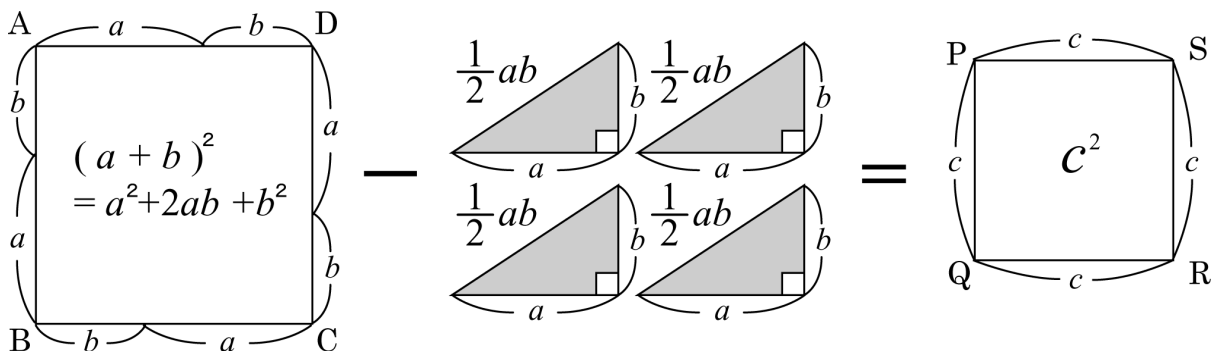
したがって、4つの直角三角形の面積は、 × 4 = となる。

答え

(7) 正方形PQRSの面積は、正方形ABCDの面積から4つの直角三角形の面積の和をひいたものである。

したがって、正方形PQRSの面積 = - = - = であり、

これが と等しい。



したがって、 $a^2 + b^2 = c^2$ が成り立つ。

答え

学 年

3 年

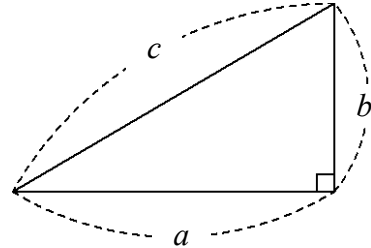
【三平方の定理】①三平方の定理を見いだす

年 組 氏名

〔Point〕【三平方の定理】

直角三角形の直角をはさむ2辺の長さを a 、 b とし、
斜辺の長さを c とすると、次の関係が成り立つ。

$$a^2 + b^2 = c^2$$



※三平方の定理は、ピタゴラスの定理ともいい、紀元前6世紀ごろに、ギリシャの数学者ピタゴラスが発見したといわれている。

この関係は、私たちの身のまわりで広く利用されており、この定理の証明方法は、No. 24の方法以外にも100種類以上の方法が知られている。

1

(3) ① 合同(4) ② c^2 (6) ③ $(a+b)$ ④ $(a+b)^2$ ⑤ $\frac{1}{2}ab$ ⑥ $2ab$ (7) ⑦ $a^2 + 2ab + b^2$ ⑧ $a^2 + b^2$